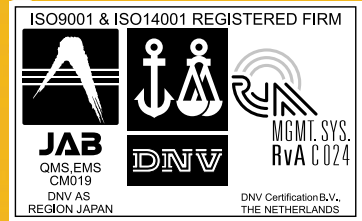


VICTAULIC®



ヴィクトリック® スリーブジョイント



日本ヴィクトリック株式会社



ヴィクトリック[®] ジョイントの普及につれ、かかるエキスパンション及びフレキシビリティを有するジョイントは、益々多方面に使用されて居ります。

それと共に無頭管に適応するジョイントの要求が多くなり、弊社も鋭意試験研究の結果、無頭管用としてヴィクトリック[®] スリーブ ジョイント を販売致して居ります。

ヴィクトリック スリーブ ジョイント は取扱いの簡便さ、屈曲性は勿論、管の膨脹収縮の吸収等に優れた性能を発揮します。

構造 構造は、一個のスリーブと二個よりなるフランジ及ゴムリングと数本のボルトナットより成っており、断面図により判るようにスリーブの両端にゴムリングをおき、スリーブとゴムリングを押える様にしてフランジがこれらの外側より長いボルトで締結されております。それ故ボルトナットが締められるに従い、ゴムリングを管の外側に密着させる様になります。

撓角 各サイズを通じ、約 3° ~ 5° の撓角が許されるので固い土台に設置された管路の多少の曲りにはベンド管を使う必要はありません。
管路の土台の条件の悪い時は、撓角を半分以下で使用して下さい。

取付方法 両管端に夫々フランジ及ゴムリングをはめ込みゴムリングを所定の位置に置く。両管端をスリーブにさし込み両フランジをボルトで締めつけます。

スリーブジョイントは許容遊隙がかなりありますので、使用目的により決められた遊隙寸法に従って、ゴムリングの位置を管端にマークしてセットされると適切な間隙がとれます。

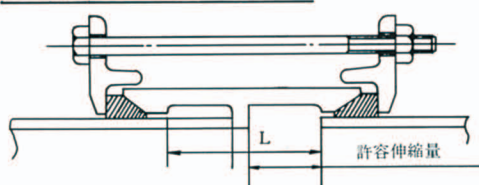
許容遊隙の最大値は寸法表のLに相当致しますので一般にセットする場合の遊隙は $L/2$ 以下にとって下さい。

取付注意事項 ヴィクトリック スリーブ ジョイント は膨脹、収縮に対する適応性を持っていますが、パイプの離脱を機械的に防止する事が出来ないため、地下配管で柔かな地面や固定の不可能な場所では、アームを再方のパイプに溶接して長いボルトで止めてパイプの離脱を防止して下さい。

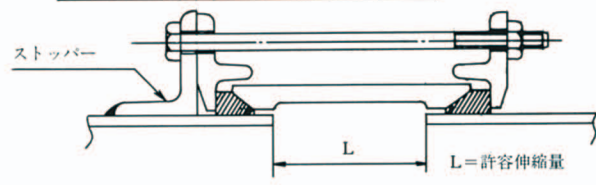
ヴィクトリック スリーブ ジョイント を使用した配管には管内圧力によって蛇行する事がありますので、地上配管の場合ジョイントの両側に支えをして下さい。これによって管路の膨脹は全体のヴィクトリック スリーブ ジョイント にて分担されます。地中に埋められたパイプラインは普通急角度のカーブか分岐点、パイプラインの終り以外では固定する必要はありません。

伸縮量の大きい場合は、スリーブが片側に寄って脱管しないようにストッパーを必要とします。(下図㊸)

㊸スリーブが片寄った場合

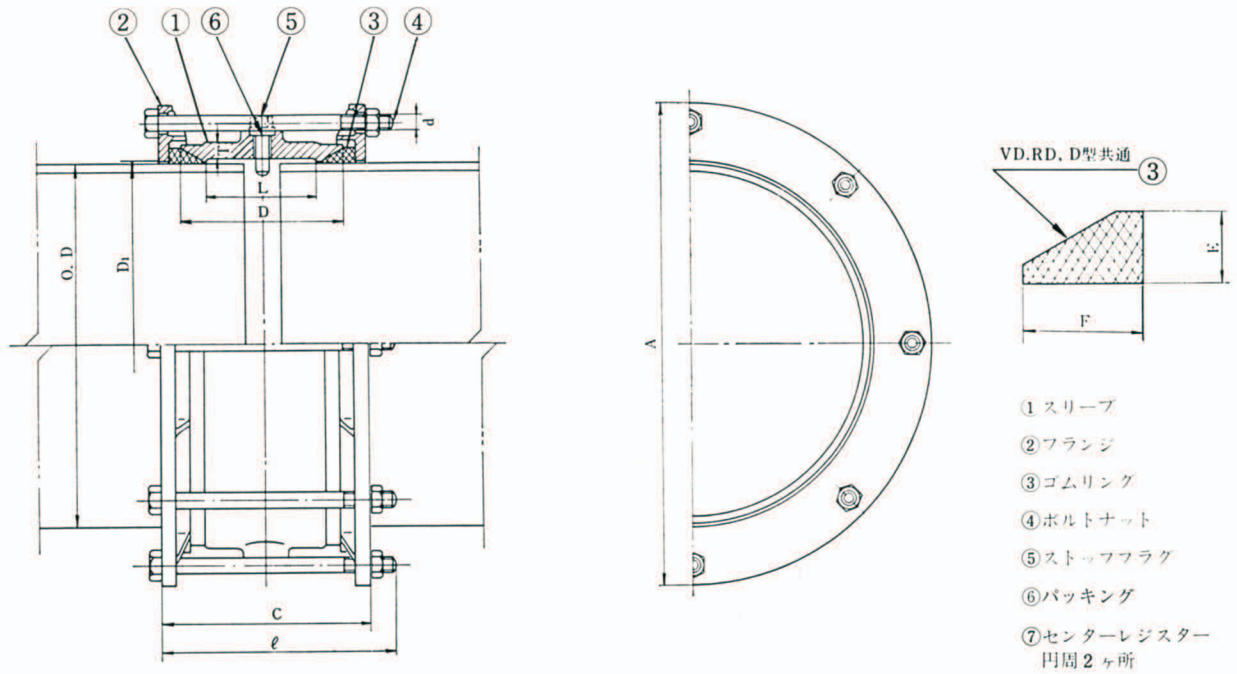


㊹スリーブを片側に固定した場合

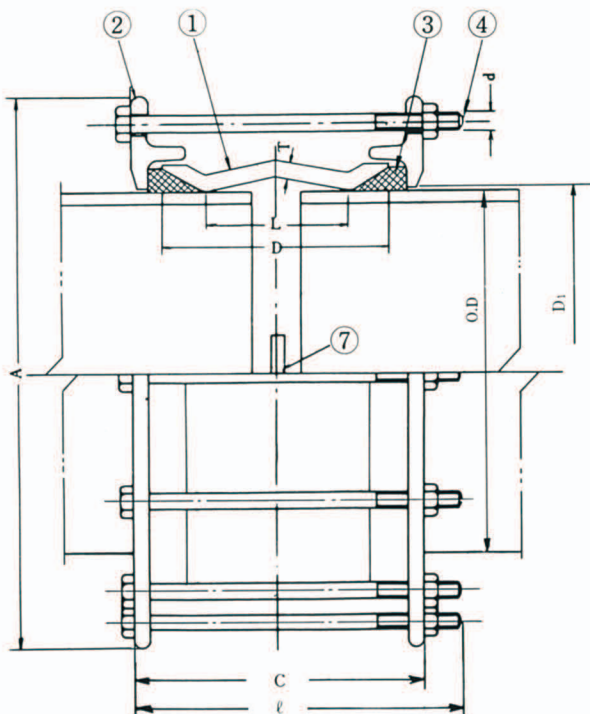


スリーブ ジョイント 型式

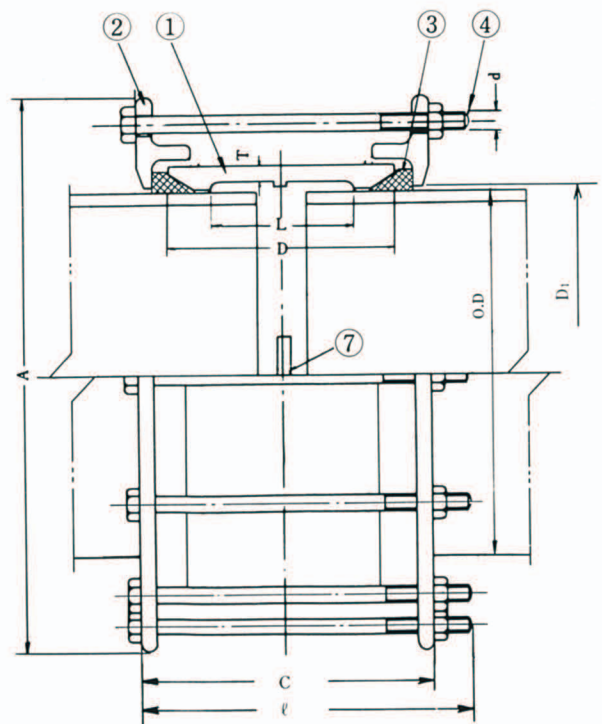
VD型65A~300A



RD型350A~900A



D型1000A以上



スリーブ ジョイント 寸法表

VD型, RD型, D型, 寸法表

型式	パイプ寸法		C (概略)	スリーブ			フランジ		ゴムリング	ボルト			試験水圧 kg/cm ²	重量 kg
	呼び径	外径		D	L	T	A	D ₁	E×F	d	ℓ	No.		
VD 型	65	76.3	176	145	105	7	160	78	12×24	M16	210	3	20	5.5
	80	89.1	181	145	109	8	173	93	12×24	M16	210	3	20	7
	100	114.3	176	145	105	8	201	116.5	12×24	M16	210	4	20	8.5
	125	139.8	176	145	105	8	228	142.5	12×24	M16	210	6	20	11
	150	165.2	201	160	108	9.5	264	170	15×27	M16	230	6	20	15
	200	216.3	201	160	104	11.5	318	219	15×27	M16	230	8	20	21
	250	267.4	203	160	102	11.5	374	271.5	17×30	M16	230	8	20	26
300	318.5	203	160	102	11.5	427	322.5	17×30	M16	230	8	20	30	
RD 型	350	355.6	224	180	128	8	473	359.5	17×30	M16	250	8	15	37
	400	406.4	224	180	128	8	524	410.5	17×30	M16	250	10	15	42
	450	457.2	224	180	128	8	574	461	17×30	M16	250	10	15	47
	500	508.0	228	180	128	8	626	513	17×30	M16	260	12	15	53
	600	609.6	228	180	128	8	730	617	17×30	M16	260	14	15	63
	700	711.2	228	180	128	8	830	717	17×30	M16	260	16	15	72
	800	812.8	228	180	128	8	932	819	17×30	M16	260	18	15	82
900	914.4	228	180	128	8	1034	921	17×30	M16	260	18	15	90	
D 型	1000	1016.0	256	200	134	12.5	1167	1023	17×35	M20	290	20	15	171
	1100	1117.6	256	200	134	12.5	1269	1125	17×35	M20	290	20	15	185
	1200	1219.2	306	250	184	12.5	1368	1224	17×35	M20	340	22	15	230
	1350	1371.6	306	250	184	12.5	1523	1379	17×35	M20	340	24	15	257
	1500	1524.0	309	250	184	14.0	1677	1531	17×35	M20	340	26	15	294
	1600	1628.0	357	300	228	16.0	1784	1634	19×38	M20	395	28	15	420
	1800	1832.0	361	300	228	16.0	1991	1839	19×38	M20	395	32	15	490
2000	2038.0	361	300	228	16.0	2197	2045	19×38	M20	395	34	15	542	

※仕様条件によりボルト本数を増減することがあります。上記以外の寸法も製作致しますので御相談下さい。

※高圧用スリーブジョイント(常用50kg/cm²まで)も製作致しておりますので御相談下さい。

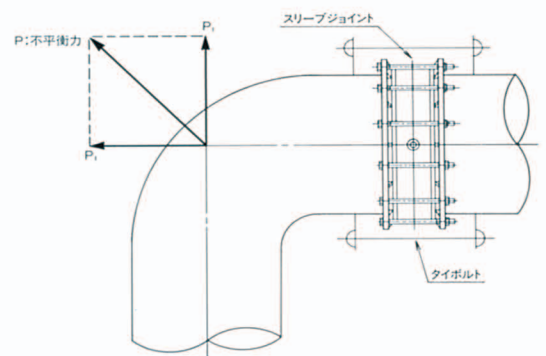
※D型2000A以上も製作致しておりますので御用命下さい。

注意

配管の支持及び離脱防止について、スリーブジョイントは作動荷重が小さく、継手自体で内圧による抜け出しを止める事は出来ません。

曲管部及び水圧試験時等内圧による推力を受ける場所でスリーブジョイントを使用する場合は推力を受け止めるだけの強度を有した固定が必要です。ベンド部等の防護がなく抜け出しの危険性が有る場合には、タイボルト、タイバー等の止め金具を取付けて下さい。

※このカタログに記載の仕様、寸法等は、改良、その他で変更する場合がありますので、設計される前に念のためお問合わせください。





材 質

1. フランジ及スリーブ

<D型, RD型>

フランジ及びスリーブは日本工業規格（JIS）一般構造用圧延鋼材2種に該当するものを使用しています。

種 類	記 号	引 張 強 さ kg/mm ²	耐 力 kg/mm ²	伸 び %
一般構造用圧延鋼材 2 種	S S 400	41~52	24 以上	21 以上

<VD型>

種 類	記 号	引 張 試 験		
		引 張 強 さ kg/mm ²	耐 力 kg/mm ²	伸 び %
球状黒鉛鋳鉄品 2 種	F C D 450	45 以 上	30 以	10 以 上

2. ゴ ム リ ン グ

ゴムリング使用区分

区 分	管 内 流 体 物	管 内 の 温 度	
SBR系合成ゴム	空気, 水, ガス	最 高 + 40°C	最 低 - 10°C
NBR系合成ゴム	空気, 水, 鉱油, ガス	最 高 + 70°C	最 低 - 20°C
シリコーンゴム	空気, 瓦斯	最 高 + 180°C	最 低 - 40°C

S. B. R. 系合成ゴム基準（天然ゴム同等品）

硬 さ	引張強さ kg/cm ²	伸 び %	永 久 伸 び %	圧縮永久歪率 %
70° ± 5°	180 以 上	300 以 上	10 以 下	30 以 下

N. B. R. 系合成ゴム基準（耐油性配合の場合）

硬 さ	引張強さ kg/cm ²	伸 び %	耐油性（体積変化） 70時間 100°C		耐 熱 変 化 70 時間 100°C			圧 縮 歪 率 70 時 間 212°F %
			No.1 OIL %	No.3 OIL %	引張強さ %	伸 び %	硬 さ	
70° ± 5°	150 以上	300 以上	-10~5	0~+20	-10 以内	-40 以内	+10 以内	60 以下

3. ボ ル ト ナ ッ ト

ボルト及びナットは一般構造用圧延鋼材2種以上を使用しております

種 類	記 号	引 張 強 さ kg/mm ²	耐 力 kg/mm ²	伸 び %
一般構造用圧延鋼材 2 種	S S 400	41 ~ 52	24 以上	21 以上